

# 県内第1号の協同組合、 組合設立60周年を迎える!!!

ACTIVE KUMIAI



あいさつする田島征夫理事長

去る10月24日、上野原市民文化センター「もみじホール」において上野原機械器具工業協同組合(田島征夫理事長)の組合設立60周年記念式典が、組合員を始め来賓及び組合関係者約80人の出席のもと盛会に開催された。

当該組合は、日本経済が戦後の混乱期を脱し復興期から高度成長期にさしかかった昭和29年に地元中小企業の期待を担い、中小企業の振興並びに地域経済の発展を目的に、組合法施行後の県内の協同組合の第1号として設立され、上野原地域の機械器具業界の中枢的団体としての活動し60年を迎えた。記念式典第一部の記念セレモニーでは、田島征夫理事長から組合が歩んできた経過が話された他、歴代理事長に感謝状が手渡された。

第二部の記念講演では、「最近の山梨県の経済について」をテーマに、日本銀行甲府支店の伊野彰記支店長より県内景気の現状について講演が行われ、参加した組合員は熱心に聞き入っていた。

第三部の懇親会では、「組合の歩み」として制作されたビデオ上映が行われ、上野原が元々甲斐絹織物の産地として栄えたこと、手織りから足踏み織機、更には動力による織機へと進んでいく中で機械椎修理工場による工業が盛んになっていく様子や、設立以降の事業の取り組みについて紹介されるなど、組合が歩んできた歴史を振り返った。また、アトラクションでは、組合員の家族を始め関係者から踊りや歌が披露され、終始和やかな雰囲気です式典の幕を閉じた。

田島理事長は、60周年を契機として、これまで携わってきた先輩たちの情熱を思い起こし、更に70年に向かってこれまで以上に上野原地域経済の発展のため全力を尽くしていきたいと決意を新たにされた。



式典の様子